

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	一般レストラン（経営者）	・今は最悪の状態なので、これ以上悪くなることはない。
	○	百貨店（店長）	・東京都心及び当県の新型コロナウイルスの新規感染者数が一定レベルで減少し、緊急事態宣言が解除されれば、徐々にではあるだろうが、来店客数が増加し、売上も現状よりは増大する。
	○	コンビニ（経営者）	・気温が8月ほど低くなかったり、新型コロナウイルスが多少収束すれば、やや良くなるのではないかと期待している。
	○	コンビニ（店長）	・今月が悪過ぎたので、9月からプレミアム付商品券が発行され、その効果が残る、やや良くなる。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・新型コロナウイルスワクチンの普及と会食マナーの徹底で、最悪の状況から脱出し、少人数の会食から回復すると思われる。
	○	都市型ホテル（支配人）	・若い世代への新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことを願っている。
	○	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、10～11月は修学旅行や遠足があるため、現状より良くなる見込みである。
	○	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率の改善で、緊急事態宣言解除後に、消費の回復が期待できる。
	○	通信会社（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大第5波の収束が前提であるが、商材のモデルチェンジの時期で、販売増加が見込めるため、やや良くなる。
	○	設計事務所（所長）	・ワクチン接種率が上がり、新型コロナウイルスの感染状況が良い方向に向かえば、再び景気は上昇するのではないかと。
	□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・新型コロナウイルスが収束するまでは、余り変わりはない。街なかでもいろいろ新店舗が開店したが、まだ人の動きが悪いので、変わりはない。
	□	一般小売店〔青果〕（店長）	・新型コロナウイルスの変異株が収まらない限り、今の状態が続いていくものと思われる。
	□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスワクチン接種率の上昇が、消費行動への心理的なプラスになると思われる。ただし、変異株の感染拡大等、依然として先行きは不透明である。向こう数か月で景況改善は見込めない。
	□	百貨店（営業担当）	・今後の見通しが立たず、厳しい状況に変わりはない。基本的に店舗に集客して売上を作る業種業態であるため、新型コロナウイルス禍の収束が待たれる。
	□	スーパー（商品部担当）	・夏休みやお盆期間など、前年同様で大きな変化が見られない。人の動き方や生活スタイルは前年と変化がないようである。新型コロナウイルスのワクチン接種率も上昇傾向にはあるものの、先行き不透明な部分が多いため、経済状況に変化があるとは思えない。
	□	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルス禍のなかで、イベント等も行われないうえ、客の動きや来客数、客単価等は、今後もそれほど変わらない。
	□	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言発出に伴い、学生や児童の新学期開始時期の変更等、身の回りの生活に合わせて発注を見直している。企業でリモートワークが定着化してきている影響で、今後も売上の大きな上昇は見込めない。しかし、現場職の方は新型コロナウイルスのワクチン接種をしたことで、以前同様の出勤に戻ってきた感じがある。
	□	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況次第だが、ほぼ今と変わらない状況になるのではないかと。
	□	衣料品専門店（統括）	・新型コロナウイルスはなかなか収束せず、今年もいまだに変わらない。早く終息して、景気の良い時代になればと思っている。
	□	衣料品専門店（販売担当）	・具体的な対策がないまま1年半以上も過ぎて、人流が止められ、お金もそこでストップしているため、景気ウォッチャーの意味があるのかどうかと疑問が生じている。目前の、我々の権利である選挙で、それなりの覚悟を持った能力のある人を選ばないと、景気ウォッチャーもやる意味がなくなってしまうのではないかと。

□	乗用車販売店（販売担当）	・3か月先に新型コロナウイルスが終息していれば、その後、半年くらいたって景気も良くなるだろう。ただし、現状、ホテル、ドライブイン、レストラン、食堂関係が全くと言ってよいほど落ち込んでいるので、当社もおおりを食っている。他人事ではないが、新型コロナウイルス禍が落ち着くまでは、観光地なので景気は良くならない。
□	自動車備品販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で大変ムードが良くない。先が見えないことが非常に不安で、外出したり、楽しむことがないので、車の購入などに対する愛情、愛着、喜び等、前向きさが欠けている。
□	住関連専門店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるが、地域によって接種率が上がっていないため、依然として景気は良くならない。また、変異株への有効策がないため、状況は変わらない。
□	住関連専門店（仕入担当）	・新型コロナウイルスの収束までは、縮小均衡の機運が続く。リベンジ消費の実現までには、まだしばらく時間が掛かる。
□	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・今のままでは同じことの繰り返しになると予想する。営業形態を大幅に変えるなど、何か考えなければならない時期かもしれない。
□	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数ももう少し減らないことには、こちらがどんな手を打っても、来客数の増加は難しい。テイクアウト売上も伸びていない。
□	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・緊急事態宣言が再発出されたこともあり、消費者の意識がすぐに改善されることはなく、現状が当面続くのではないかと。現状の長期化で、各自のライフスタイルが定着し、それに適応していかなければ、ばん回は難しくなっている。
□	都市型ホテル（スタッフ）	・緊急事態宣言の対象地域となり、少数あった会議や宴会案件もほとんどがキャンセルされている。レストランのランチ営業も客足は鈍くなっており、ディナー利用はほとんどない。宿泊は、前年は中止になっていた各種スポーツイベントの一部が開催されているので、下支えになっているものの、ビジネス利用は減っているため、先行きは不安である。
□	都市型ホテル（総支配人）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでも、しばらく予約状況は様子見である。今年いっぱい、このような感じが続くのではないかと。料飲部門は、人件費も含めて経費配分の見直しを以前から進めているが、それでも厳しい。
□	旅行代理店（所長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が徐々に進んでいるものの、ブレイクスルー感染も取りざたされており、ワクチン接種の進捗イコール新型コロナウイルスの終息とは思えない。全く先行きが見通せない状況である。
□	タクシー（経営者）	・全体的に人の動きが悪いので、この先も良くない。
□	通信会社（社員）	・新型コロナウイルス禍で、営業活動の自粛やテレワークのWi-Fi環境設定も、落ち着いてきた感じである。
□	通信会社（局長）	・緊急事態宣言が再発出されて閉塞感はあるが、新型コロナウイルスワクチン接種の効果に期待したい。
□	ゴルフ練習場（経営者）	・新型コロナウイルス感染対策で、しばらく飲食店が開けない場合は、現状のまま変わらない。
□	競輪場（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大第5波が収まり、緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種者の増加スピードが上がれば、見通しも良くなると思われるが、今後もこの感染拡大の波が繰り返されると感じている。
□	設計事務所（所長）	・緊急事態宣言が解除されても、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んで、感染者が減少しない限り、景気は上向かない。
▲	商店街（代表者）	・東京オリンピック・パラリンピックが無観客で開催され、地方には経済効果が全くないが、秋の体育祭や運動会等、地方の人々の楽しみが、実行できるかどうかによると思う。
▲	家電量販店（店長）	・これ以上、新型コロナウイルスの感染者数が増えると、影響が出てくる。
▲	家電量販店（営業担当）	・イベント等もなく、物が動くことに期待できない。まだしばらくは厳しい状況が続く。
▲	乗用車販売店（統括）	・新型コロナウイルスの感染拡大はまだ収束しないと予想される。
▲	その他専門店〔燃料〕（従業員）	・受注が減少し、受注残も大きく減少している。

	▲	その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種がまだうまくいっていない上に、選挙等の不安要素もあり、今後、しばらくは先の見えない状態が続く。
	▲	美容室（経営者）	・予算を組んだだけで出し惜しみをしている場合ではない。緊急事態に慣れてしまっているのは、支持されない内閣の方である。
	×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響がまだ続くと思うので、客に関しては不確定な要素が多過ぎる。販売は減少傾向になると思う。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・今月に入り、当県でも、まん延防止等重点措置、緊急事態宣言が発出されたが、その前後での来客数や売上は、ほとんど変わらない。このまま感染状況の改善が見込めない場合、旅行などレジャーを楽しもうという雰囲気も醸成されず、当店のような観光業は大変厳しい状況が続くという見方が、同業の商店主の多勢を占めている。また、児童、生徒間でも新型コロナウイルス変異株がまん延しつつあり、夏前に復調傾向にあった修学旅行や遠足等も厳しい状況になるだろうとの見方が多い。
	×	コンビニ（経営者）	・今月初めは大きなイベントがあり、いろいろと商材が動いたが、今後はイベントがなくなるので悪くなる。
	×	家電量販店（店員）	・緊急事態宣言発出があり、消費マインドは低い。給付金等の支援策がないと、不安で消費に気持ちが向かない。
	×	乗用車販売店（経営者）	・緊急事態宣言の発出で外出がめっきり減り、一部の大規模小売店を除き、従来の50%にも満たないのではないか。当地域の自動車メーカーは、現時点では80～90%の稼働率と思われるが、サプライチェーンは東南アジアに生産拠点が点在しているため、新型コロナウイルス禍、半導体不足、さらには船便等の遅れで、減産を余儀なくされるのではないか。
	×	乗用車販売店（販売担当）	・来月から展示会もやらない。会社も営業時間を短縮する予定で、今後、販売や修理、サービス等の在庫も少なくなるのは目に見えている。近隣の同業者も皆、展示会をやらないそうで、良くなることはなく、段々悪くなる。
	×	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・客の状況をみると、前年より食費以外の買物は相当控えているようである。現状より良くなるには、新型コロナウイルスの感染拡大が抑えられるしか道はないだろうか。
	×	観光型ホテル（経営者）	・例年であれば、秋の紅葉シーズンで、多くの客が動く時期だが、新型コロナウイルスの変異株のまん延により、消費活動の大きい年配客の動きが悪くなると予想しており、来客数の増加は期待できない。
	×	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの影響による不景気が、いつまで続くか不明である。
	×	旅行代理店（従業員）	・旅行代理店のため、約款によるキャンセル料收受では、関係機関との契約上のキャンセル料を賄えないため、赤字案件が多数ある。業界としての約款改定を求める。
	×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスが収まるまで、何もできない。悪いままである。
	×	タクシー（役員）	・国の新型コロナウイルス対策はどうしようもない。
	×	通信会社（経営者）	・全般に仕入れコストは上がってきているものの、売価に転嫁できない。
	×	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスワクチンの強制接種やワクチンパスポート発行までの景気対策をしない限り、感染拡大の波は収まらないだろう。
	×	テーマパーク（職員）	・観光業は、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少し緊急事態宣言が解除されて一定期間がたたないと回復しない。そのため、秋以降も厳しい状況が続く。
企業 動向 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	窯業・土石製品製造業（経営者）	・夏の暑さも終わり、これからは涼しい日が続くと思うので、需要が増えるのではないかと。
	○	金属製品製造業（経営者）	・調達担当等からは、今後3か月は現状のやや悪い状態と変わらないといわれている。
	○	輸送用機械器具製造業（経営者）	・こここのところ、10社中7社くらいの割合で、取引先からの受注量が増えてきている。今後、10社中10社になれば良いと思っている。
	□	化学工業（経営者）	・目先に良い材料が乏しく、動きが少ないのではないかと考えている。

	□	窯業・土石製品製造業 (総務担当)	・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出で、仕事に支障が出てきている会社がちらほら聞かれるので、ちょっと心配である。
	□	金属製品製造業 (経営者)	・取引先の親会社の様子が安定しないので、心配である。新型コロナウイルスワクチン接種の副反応が、仕事に影響している。若い人ほど接種後の状態が悪く休んでしまうので、仕事の予定が立たず、困っている。
	□	その他製造業 [消防用品] (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響がまだ残ると考えている。
	□	輸送業 (営業担当)	・9月に入ると、夏物から秋冬家電に移り変わり、秋冬商材の物量が増える季節だが、残暑も続きそうで予定が少し遅くなりそうである。レジャー、バーベキュー、園芸用品等の商材は、前年並みの物量を確保する予定である。
	□	不動産業 (管理担当)	・まだ先の様子を見ながらではあるが、取引先などで新型コロナウイルス感染のクラスター等が発生してしばらく作業できないというようなことがなければ、感染対策をした上で、従来どおりの定期作業ができる。
	□	経営コンサルタント	・東京オリンピック・パラリンピックが終わって、大きなイベントがなくなった後、新型コロナウイルス禍の現状から大きく改善することは考えにくい。引き続き、地域経済は停滞あるいは後退し、冬の時期が続く。
	□	司法書士	・良くなることはないと思っている。余り変わらないのではないかな。
	□	社会保険労務士	・新型コロナウイルスのワクチン接種は進んでいるだろうが、人流が回復しないなかで最低賃金だけ上がると、景気は余計に悪くなる。
	▲	一般機械器具製造業 (経営者)	・新型コロナウイルス禍による、国際的サプライチェーン断絶の影響は一層広がり、計画どおりの生産に戻るのには簡単ではない見込みである。自動車以外の分野にも影響が広がるのではないかと、懸念している。
	▲	建設業 (総務担当)	・公共工事の発注見通しにもさほど件数はなく、民間の動きも悪い。
	▲	広告代理店 (営業担当)	・飲食サービス業はもとより、関連する取引先も含めて、長引く新型コロナウイルスの影響で、持ちこたえられないところが増えてきている。
	▲	その他サービス業 [情報サービス] (経営者)	・商談件数、受注量共に、一服感があり、鈍化してきている。情報化投資を様子見する企業も出てきている。
	×	電気機械器具製造業 (経営者)	・かなりの部分で部品や材料の調達ができずに物が作れない状況は、製造業全体の話で当社だけではない。これから顕著に出てくると、かなり景気が悪くなるのではないかな。
	×	建設業 (開発担当)	・今期公共工事は前年比13%減と厳しいスタートである。新型コロナウイルス禍で、感染者も大変多く、今後もまだしばらくは厳しい。現在は東京パラリンピックが開催されており、毎日感動し、希望をもらいながら過ごしている。選手には感謝したい。
雇用 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	学校 [専門学校] (副校長)	・現時点では、学生の新型コロナウイルスのワクチン接種は進んでいないが、今後は進んでいく。状況次第では教育活動の範囲も広がり、経済活動への好影響に少しはつながるのではないかな。
	□	人材派遣会社 (社員)	・新型コロナウイルスが感染拡大するなか、ワクチン接種も遅れているため、不安ばかりが募り、街も元気のない状態が続いている。一部製造業以外の取引先の求人状況が好転してくるにはまだ時間が掛かる。
	□	職業安定所 (職員)	・7月下旬以降の新型コロナウイルス感染拡大の影響が出てくるのではないかな。
	▲	人材派遣会社 (経営者)	・異常気象等による災害復旧で、人員を取られるケースがあると思うが、作物にも影響が出てくるので、幾分物価が上がり、消費へも影響が出る。建築関連の人手確保はなかなか難しい。生産工場も先が見えない状態で、人員を維持していることと思われる。
	▲	職業安定所 (職員)	・半導体不足による自動車産業の減産で、部品製造業にも影響が出ると見込まれる。
	×	人材派遣会社 (管理担当)	・自動車部品の半導体が入荷せず、自動車関連の派遣予定数が減少するため、悪くなる。